

# 流域広報レポート

— 大和川河川事務所 —

## 『第5回大和川上流部大規模氾濫に関する減災対策協議会』開催

～「逃げ遅れゼロ」を目指し大規模氾濫に備え水害に強い上流部での地域づくりを促進～

今回の協議会では、大規模氾濫に関する減災対策の取組方針に基づき、各機関の取組状況の報告によるフォローアップ、情報共有と2020年度目途に取り組む緊急行動計画(平成31年1月改定)の実施内容の確認をしました。主な項目は以下の通り

- ・ハザードマップの作成・周知、解りやすい避難情報に関する事項
- ・防災教育や防災知識の普及、タイムライン作成・更新に関する事項
- ・要配慮者利用施設、福祉分野、利水ダム等多様な関係機関との取組の情報共有

### 概要

- 日時:令和元年7月29日(月)13:30～15:00
- 会場:リーベル王寺(王寺町地域交流センター) 東館5階リーベルホール
- 構成員:32名(代理含む)
- マスコミ3社

### 協議会の構成メンバー

構成員	氏名	役職名	氏名
奈良市長	仲川 げん	田原本町長	森 章浩
大和高田市長	堀内 大造	高取町長	植村 家忠
大和郡山市長	上田 清	明日香村長	森川 裕一
天理市長	並河 健	上牧町長	今中 富夫
橿原市長	森下 豊	王寺町長	平井 康之
桜井市長	松井 正剛	広陵町長	山村 吉由
御所市長	東川 裕	河合町長	清原 和人
生駒市長	小紫 雅史	大淀町長	岡下 守正
香芝市長	吉田 弘明	気象庁 奈良気象台長	石原 洋
葛城市長	阿古 和彦	奈良県 県土マネジメント部長	山田 哲也
平群町長	西脇 洋貴	奈良土木事務所長	木村 道仁
三郷町長	森 宏範	郡山土木事務所長	村田 淳
斑鳩町長	中西 和夫	高田土木事務所長	永田 孝士
安堵町長	西本 安博	中和土木事務所長	安井 広之
川西町長	竹村 匡正	吉野土木事務所長	松井 謙二
三宅町長	森田 浩司	近畿地方整備局 大和川河川事務所長	崎谷 和貴

【オブザーバー】国土地理院 近畿地方測量部

### 議事

- 規約改訂(案)について、「多様な関係機関(要配慮者利用施設、高齢者避難担当やダム管理者等)との情報共有」を追加した規約改定(案)が承認されました。
- 取組方針(案)については、緊急行動計画の改定項目メニューの追加が承認され、各機関は、地域の実情に応じて必要な取組を実施していくことを確認しました。

### 減災のための取組報告



防災教育の実施  
H30.10.16 三郷町の取組状況



関係機関が連携した  
実働水防訓練の実施  
H30.8.5 奈良県の取組状況

### 出席者の様子

大和川河川事務所長  
国(直轄管理区間)の挨拶



奈良県県土マネジメント部 河川政策官  
県(管理区間)の挨拶



### 委員の方の主な発言

- 市町村の広域的な災害ネットワークによる広域の水平連携や顔の見えるネットワークは重要。
- 災害に関する情報は大人が中心だが、子供も何時どんな被害に遭うかわからないため、子供の時から「大変怖い」という事を充分に知ることが必要。
- 気象庁、奈良県、国土交通省などが様々な防災情報を出しているため、町HPで一括して提供するようにした。住民への一括した情報提供は重要。
- 要支援者名簿を配布し、昨年の災害時には8割～9割の安否確認ができたが、自治会だけでは処理できず、役場の職員がフォローする必要があったのが課題。

大和高田市長



三宅町長



大和郡山市長



上牧町長



斑鳩町長



王寺町長



川西町長



河合町長



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381